

令和5年度 第1学年〈音楽〉-年間学習指導計画-

	題材名	時数	題材の目標	教材名	学習指導要領	題材の評価規準例	評価方法	資質・能力
1 学期	思いをこめて歌おう	3	●曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、それらを生かした歌唱表現を創意工夫して歌う。	校歌  We'll Find The Way その先へ	A表現 歌唱 アイ (ア) ウ (ア)	[知] 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。 [技] 創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付け、歌唱で表している。 [思] 音色、旋律、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したことの関わりについて考え、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。 [態] ※曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	ワークシート 授業観察 実技 テスト	説明力 自己有用感
	曲の構成を感じ取って、歌唱表現を工夫しよう	2	●曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、それらを生かした歌唱表現を創意工夫して歌う。	主人は冷たい士の中に	A表現 歌唱 アイ (ア) ウ (ア)	[知] 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。 [技] 創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付け、歌唱で表している。 [思] 旋律、形式、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したことの関わりについて考え、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。 [態] ※曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	ワークシート 授業観察 実技 テスト	説明力 事項有用感
	オリジナルソングを創ろう	4	●曲が出来るまでの仕組みを理解し、作詞・作曲に挑戦する。	4小節のメロディーを創ろう	A表現 器楽 アイ (ア) ウ (イ)	[知] 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。 [技] 音符と休符を組み合わせて4小節のメロディーを創っている。 [思] 音色、旋律、テクスチャを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したことの関わりについて考え、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。 [態] ※曲想と音楽の構造との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に創作の学習活動に取り組もうとしている。	ワークシート 授業観察 実技 テスト	説明力 自己有用感
	音楽の特徴に注目しながら、情景を思い浮かべよう	2	●曲想と音楽の構造との関わりについて理解するとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く。	◎春	B鑑賞 アイ (ア)	[知] 曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。 [思] 音色、リズム、テクスチャ、強弱、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したことの関わりについて考え、曲や演奏に対する評価とその根拠について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。 [態] ※曲想と音楽の構造との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	ワークシート 授業観察	説明力 自己有用感
イメージと音楽との関わりを感じ取ろう	●音楽の特徴とその背景となる文化や歴史との関わりについて理解するとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠、生活や社会における音楽の意味や役割について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く。 ●音楽材の特徴及び音の重なり方や反復、変化、対照などの構成上の特徴について理解するとともに、それらを生かした創作表現を創意工夫して音楽をつくる。	4	◎ジョーズのテーマ	A表現 創作 アイ (イ) ウ B鑑賞 アイ (イ)	[知] 音楽の特徴とその背景となる文化や歴史との関わりについて理解している。 [思] 音色、リズム、テクスチャ、強弱、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したことの関わりについて考え、曲や演奏に対する評価とその根拠、生活や社会における音楽の意味や役割について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。 [態] ※音楽の特徴とその背景となる文化や歴史との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	ワークシート 授業観察 実技 テスト	説明力 自己有用感	
			指揮をしてみよう!  Let's Create!	[知] 音楽材の特徴及び音の重なり方や反復、変化、対照などの構成上の特徴について、表したいイメージと関わらせて理解している。 [技] 創意工夫を生かした表現で旋律や音楽をつくるために必要な、課題や条件に沿った音の選択や組合せなどの技能を身に付け、創作で表している。 [思] 音色、リズム、テクスチャ、強弱、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したことの関わりについて考え、どのように音楽をつくるかについて思いや意図をもっている。 [態] ※音楽材の特徴及び音の重なり方や反復、変化、対照などの構成上の特徴に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に創作の学習活動に取り組もうとしている。	ワークシート 授業観察 作品	説明力 自己有用感		
2 学期	曲想やパートの役割を感じ取って、歌唱表現を工夫しよう	4	●曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、それらを生かした歌唱表現を創意工夫して歌う。	合唱曲	A表現 歌唱 アイ (ア) ウ (イ)	[知] 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。 [技] 創意工夫を生かした表現で旋律や音楽をつくるために必要な、課題や条件に沿った音の選択や組合せなどの技能を身に付け、歌唱で表している。 [思] 音色、旋律、テクスチャ、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したことの関わりについて考え、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。 [態] ※曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	ワークシート 授業観察 実技 テスト	説明力 自己有用感
	音楽の特徴に注目しながら、情景を思い浮かべよう★	2	●曲想と音楽の構造との関わりについて理解するとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く。	◎魔王★	B鑑賞 アイ (ア)	[知] 曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。 [思] 音色、旋律、テクスチャ、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したことの関わりについて考え、曲や演奏に対する評価とその根拠について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。 [態] ※曲想と音楽の構造との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	ワークシート 授業観察 テスト	説明力 自己有用感
	音のつながり方の特徴を生かして、創作表現を工夫しよう	3	●音のつながり方の特徴について理解するとともに、それらを生かした創作表現を創意工夫して音楽をつくる。	リズムゲーム、リズムアンサンブル、リズムチャレンジ  My Melody	A表現 創作 アイ (ア) ウ	[知] 音のつながり方の特徴について、表したいイメージと関わらせて理解している。 [技] 創意工夫を生かした表現で旋律や音楽をつくるために必要な、課題や条件に沿った音の選択や組合せなどの技能を身に付け、創作で表している。 [思] リズム、旋律を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したことの関わりについて考え、どのように音楽をつくるかについて思いや意図をもっている。 [態] ※音のつながり方の特徴に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に創作の学習活動に取り組もうとしている。	ワークシート 授業観察 実技	説明力 自己有用感
	日本の民謡やアジアの諸民族の音楽の特徴を感じ取ってその魅力を味わおう	6	●音楽の特徴とその背景となる文化や歴史との関わり、我が国や郷土の伝統音楽及びアジア地域の諸民族の音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性について理解するとともに、生活や社会における音楽の意味や役割、音楽表現の共通性や固有性について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く。 ●声の音色や響き及び言葉の特性と曲種に応じた発声との関わりについて理解するとともに、それらを生かした歌唱表現を創意工夫し	◎日本の民謡  生活や社会の中の音楽  ◎アジアの諸民族の音楽	B鑑賞 アイ (イ) ウ イ (イ) ウ	[知] 音楽の特徴とその背景となる文化や歴史との関わり、我が国や郷土の伝統音楽及びアジア地域の諸民族の音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性について理解している。 [思] 音色、リズム、旋律、テクスチャ、形式を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したことの関わりについて考え、曲や演奏に対する評価とその根拠について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。 [態] ※音楽の特徴とその背景となる文化や歴史との関わり、我が国や郷土の伝統音楽及びアジア地域の諸民族の音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	ワークシート 授業観察 テスト	説明力 自己有用感

			て歌う。	ソーラン節	A表現 歌唱 アイ (イ) ウ (ア)	<p>[知] 声の音色や響き及び言葉の特性と曲種に応じた発声との関わりについて理解している。</p> <p>[技] 創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付け、歌唱で表している。</p> <p>[思] 音色、リズム、旋律、テクスチャ、形式を覚識し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、覚識したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。</p> <p>[態] ※声の音色や響き及び言葉の特性と曲種に応じた発声との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。</p>	ワークシート 授業観察 テスト 実技	説明力 自己有用感
	日本の歌のよさや美しさを感じ取って、歌唱表現を工夫しよう	3	●曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、それらを生かした歌唱表現を創意工夫して歌う。	浜辺の歌 (共通教材) 赤とんぼ (共通教材) 歌い継ごう 日本の歌	A表現 歌唱 アイ (ア) ウ (ア)	<p>[知] 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。</p> <p>[技] 創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付け、歌唱で表している。[思] リズム、旋律、強弱、形式を覚識し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、覚識したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。</p> <p>[態] ※曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。</p>	ワークシート 授業観察 実技 テスト	説明力 自己有用感
	日本に古くから伝わる合奏に親しみ、その魅力を味わおう	1	●曲想と音楽の構造との関わり、音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりについて理解するとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠、生活や社会における音楽の意味や役割について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く。	◎雅楽「平調 越天楽」	B鑑賞 ア (ア) イ (イ) イ (ア) イ (イ)	<p>[知] 曲想と音楽の構造との関わり、音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりについて理解している。</p> <p>[思] 音色、旋律、テクスチャを覚識し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、覚識したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠、生活や社会における音楽の意味や役割について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。</p> <p>[態] ※曲想と音楽の構造との関わり、音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p>	ワークシート 授業観察 テスト	説明力 自己有用感
3 学 期	曲想を感じ取って、器楽表現を工夫しよう	6	●日本の伝統的な和楽器に触れ、「箏」の独特の響きを感じ取るとともに基本的な奏法を身につける	さくら 六段の調べ	A表現 器楽 アイ (ア) ウ (イ)	<p>[知] 曲想と音楽の構造や曲の背景との関わり、楽器の音色や響きと奏法との関わりについて理解している。</p> <p>[技] 創意工夫を生かし、全体の響きや各声部の音などを聴きながら他者と合わせて演奏する技能を身に付け、器楽で表している。</p> <p>[思] 音色、リズム、旋律、テクスチャを覚識し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、覚識したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい器楽表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。</p> <p>[態] ※曲想と音楽の構造や曲の背景との関わり、楽器の音色や響きと奏法との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。</p>	ワークシート 授業観察 実技 テスト	説明力 自己有用感
	曲の構成や曲想の変化を生かして、歌唱表現を工夫しよう	5	●曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、それらを生かした歌唱表現を創意工夫して歌う。	Let's Search For Tomorrow 心通う合唱	A表現 歌唱 アイ (ア) ウ (ア) ウ (イ)	<p>[知] 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。</p> <p>[技] 創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能、全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身に付け、歌唱で表している。</p> <p>[思] 音色、速度、テクスチャ、強弱、構成を覚識し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、覚識したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。</p> <p>[態] ※曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。</p>	ワークシート 授業観察 実技 テスト	説明力 自己有用感

令和5年度 第2学年(音楽) 一年間学習指導計画

学年	学期	単元	題材名	時数	題材の目標	教材名	学習指導要領	題材の評価規準	評価方法	資質・能力
1 学期		●曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、それらを生かした曲にふさわしい歌唱表現を創製工夫して歌う。	●曲想と音楽の構造を感じ取って、歌唱表現を工夫しよう	2	夢の世界を	校歌	A表現 歌唱ア イ(ア) ウ(ア)	[知] 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。 [技] 前奏工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付け、歌唱で表している。 [感] 音色、リズム、テクスチャ、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。 [態] ※曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	テスト ワークシート 実技 授業観察	説明力 自己有用感
			●曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、それらを生かした曲にふさわしい歌唱表現を創製工夫して歌う。	2	翼をください			My Voice!	[知] 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。 [技] 前奏工夫を生かした、全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身に付け、歌唱で表している。 [感] リズム、テクスチャ、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。 [態] ※曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	テスト ワークシート 実技 授業観察
	●音素材の特徴及び音の重なり方や反復、変化、対照などの構成上の特徴について理解するとともに、それらを生かしたまとまりのある創作表現を創製工夫して音楽をつくる。	●音素材の特徴及び音の重なり方や反復、変化、対照などの構成上の特徴について理解するとともに、それらを生かしたまとまりのある創作表現を創製工夫して音楽をつくる。	3	Let's Create!	A表現 創作 ア イ(イ) ウ	[知] 音素材の特徴及び音の重なり方や反復、変化、対照などの構成上の特徴について、表したいイメージと関わらせて理解している。 [技] 前奏工夫を生かした表現で旋律や音楽をつくるために必要な、課題や条件に沿った音の選択や組合せなどの技能を身に付け、創作で表している。 [感] リズム、テクスチャ、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、まとまりのある創作表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。 [態] ※音素材の特徴及び音の重なり方や反復、変化、対照などの構成上の特徴に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に創作の学習活動に取り組もうとしている。	テスト ワークシート 実技 授業観察 作品	説明力 自己有用感		
	●日本の伝統的な和楽器に触れ、「箏」の独特の響きを感じ取るとともに基本的な奏法を身に付ける	2	さくら	六段の調べ	A表現 器楽ア イ(ア) ウ(イ)	[知] 曲想と音楽の構造や曲の背景との関わり、楽器の音色や響きと奏法との関わりについて理解している。 [技] 前奏工夫を生かした、全体の響きや各声部の音などを聴きながら他者と合わせて演奏する技能を身に付け、器楽で表している。 [感] 音色、リズム、旋律、テクスチャを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい器楽表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。 [態] ※曲想と音楽の構造や曲の背景との関わり、楽器の音色や響きと奏法との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。	テスト ワークシート 実技 授業観察	説明力 自己有用感		
	●曲想と音楽の構造との関わりについて理解するとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く。	2	フーガ短曲★			B鑑賞 ア(ア) イ(ア)	[知] 曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。 [感] 音色、リズム、旋律、形式、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。 [態] ※曲想と音楽の構造との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	テスト ワークシート 授業観察	説明力 自己有用感	
2 学期		●曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりについて理解するとともに、それらを生かした曲にふさわしい歌唱表現を創製工夫して歌う。	●曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりについて理解するとともに、それらを生かした曲にふさわしい歌唱表現を創製工夫して歌う。	3	夏の思い出(共通教材)	サントラ リチャ	A表現 歌唱ア イ(ア) ウ(ア)	[知] 曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりについて理解している。 [技] 前奏工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付け、歌唱で表している。 [感] 音色、リズム、旋律、強弱、形式を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。 [態] ※曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	テスト ワークシート 実技 授業観察	説明力 自己有用感
			●曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりについて理解するとともに、それらを生かした曲にふさわしい歌唱表現を創製工夫して歌う。	5	文化祭合唱曲			A表現 歌唱ア イ(ア) ウ(イ)	[知] 曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりについて理解している。 [技] 前奏工夫を生かした、全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身に付け、歌唱で表している。 [感] リズム、速度、旋律、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。 [態] ※曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	テスト ワークシート 実技 授業観察
	●音階や言葉などの特徴及び音のつながり方の特徴について理解するとともに、それらを生かしたまとまりのある創作表現を創製工夫して音楽をつくる。	●音階や言葉などの特徴及び音のつながり方の特徴について理解するとともに、それらを生かしたまとまりのある創作表現を創製工夫して音楽をつくる。	3	My Melody	A表現 創作 ア イ(ア) ウ	[知] 音階や言葉などの特徴及び音のつながり方の特徴について、表したいイメージと関わらせて理解している。 [技] 前奏工夫を生かした表現で旋律や音楽をつくるために必要な、課題や条件に沿った音の選択や組合せなどの技能を身に付け、創作で表している。 [感] リズム、旋律を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、まとまりのある創作表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。 [態] ※音階や言葉などの特徴及び音のつながり方の特徴に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に創作の学習活動に取り組もうとしている。	テスト ワークシート 実技 授業観察 作品	説明力 自己有用感		
	●曲想と音楽の構造との関わりについて理解するとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く。	2	o交響曲第5番/短曲	B鑑賞 ア(ア) イ(ア)	[知] 曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。 [感] 音色、リズム、速度、テクスチャを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。 [態] ※曲想と音楽の構造との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	テスト ワークシート 授業観察	説明力 自己有用感			
	●音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりについて理解するとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く。	●音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりについて理解するとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く。	3	o歌謡伎「勧進帳」	B鑑賞 ア(イ) イ(イ)	[知] 音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりについて理解している。 [感] 音色、リズム、速度、旋律を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。 [態] ※音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	テスト ワークシート 授業観察	説明力 自己有用感		
3 学期		●声の音色や響き及び言葉の特性と曲種に応じた発声との関わりについて理解するとともに、それらを生かした曲にふさわしい歌唱表現を創製工夫して歌う。	●声の音色や響き及び言葉の特性と曲種に応じた発声との関わりについて理解するとともに、それらを生かした曲にふさわしい歌唱表現を創製工夫して歌う。	3	長唄「勧進帳」から	A表現 歌唱ア イ(イ) ウ(ア)	[知] 声の音色や響き及び言葉の特性と曲種に応じた発声との関わりについて理解している。 [技] 前奏工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付け、歌唱で表している。 [感] 音色、リズム、速度、旋律を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。 [態] ※声の音色や響き及び言葉の特性と曲種に応じた発声との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	テスト ワークシート 実技 授業観察	説明力 自己有用感	
			●日本の郷土芸能や伝統音楽の特徴を理解して、その魅力を味わおう	●日本の郷土芸能や伝統音楽の特徴を理解して、その魅力を味わおう	3	受け継ごう！郷土の祭りや芸能	B鑑賞 ア(イ) イ(イ)	[知] 音楽の特徴とその背景となる文化や歴史との関わりについて理解している。 [感] 音色、リズム、速度、旋律を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、生活や社会における音楽の意味や役割について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。 [態] ※音楽の特徴とその背景となる文化や歴史との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	テスト ワークシート 授業観察	説明力 自己有用感
	●諸外国の様々な音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性について理解している。	●諸外国の様々な音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性について理解している。	2	o世界の諸民族の音楽	B鑑賞 ア(ウ) イ(ウ)	[知] 諸外国の様々な音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性について理解している。 [感] 音色、リズム、旋律、テクスチャを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。 [態] ※諸外国の様々な音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	テスト ワークシート 授業観察	説明力 自己有用感		
	●曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、それらを生かした曲にふさわしい歌唱表現を創製工夫して歌う。	●曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、それらを生かした曲にふさわしい歌唱表現を創製工夫して歌う。	3	歌い継ごう 日本の歌	A表現 歌唱ア イ(ア) ウ(イ)	[知] 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。 [技] 前奏工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能、全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身に付け、歌唱で表している。 [感] 音色、リズム、速度、テクスチャ、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。 [態] ※曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	テスト ワークシート 実技 授業観察	説明力 自己有用感		
	仲間とともに、表情豊かに合唱しよう	3	心通う合唱	[知] 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。 [技] 前奏工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能、全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身に付け、歌唱で表している。 [感] 音色、リズム、速度、テクスチャ、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。 [態] ※曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。		テスト ワークシート 実技 授業観察	説明力 自己有用感			

令和5年度 第3学年〈音楽〉—年間学習指導計画—

	題材名	時数	題材の目標	教材名	学習指導要領	題材の評価規準	評価方法	資質・能力	
1 学期	日本の歌のよさや楽しさを理解して、歌唱表現を工夫しよう	4	●曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりについて理解するとともに、それらを生かした曲にふさわしい歌唱表現を創製工夫して歌う。	花(共通教材)	A表現 歌唱 アイ(ア) ウ(ア)	[知] 曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりについて理解している。 [技] 創製工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使用いなどの技能を身に付け、歌唱で表している。 [関] 旋律、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。 [関] ※曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	テスト ワークシート 実技 授業観察	説明力 自己有用感	
				花の街(共通教材)		B鑑賞 ア(ア) イ(ア) イ(ア)	[知] 曲想と音楽の構造との関わり、音楽の特徴とその背景となる歴史との関わりについて理解している。 [関] 音色、リズム、旋律、強弱、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲や演奏に対する評価とその根拠、生活や社会における音楽の意味や役割について考え、音楽のよさや楽しさを味わって聴いている。 [関] ※曲想と音楽の構造との関わり、音楽の特徴とその背景となる歴史との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	テスト ワークシート 授業観察	説明力 自己有用感
				校歌			[知] 曲想と音楽の構造や曲の背景との関わりについて理解している。 [技] 創製工夫を生かして、全体の響きや各声部の音などを聴きながら他者と合わせて演奏する技能を身に付け、鑑賞で表している。 [関] リズム、テクスチャ、強弱、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。 [関] ※曲想と音楽の構造や曲の背景との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	テスト ワークシート 実技 授業観察	説明力 自己有用感
	音楽の特徴や背景を理解して、その魅力を味わおう★	5	●曲想と音楽の構造との関わり、音楽の特徴とその背景となる歴史との関わりについて理解するとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠、生活や社会における音楽の意味や役割について考え、音楽のよさや楽しさを味わって聴く。	oブルバタ(モルダウ) oボレロ o組曲「展覧会の絵」★ 曲のよさをプレゼンしよう	[知] 曲想と音楽の構造や曲の背景との関わりについて理解している。 [技] 創製工夫を生かして、全体の響きや各声部の音などを聴きながら他者と合わせて演奏する技能を身に付け、鑑賞で表している。 [関] リズム、テクスチャ、強弱、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。 [関] ※曲想と音楽の構造や曲の背景との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	テスト ワークシート 実技 授業観察	説明力 自己有用感		
曲の構成を理解して、リズムアンサンブルの表現を工夫しよう	4	●曲想と音楽の構造や曲の背景との関わりについて理解するとともに、それらを生かした曲にふさわしい音楽表現を創製工夫して演奏する。 ●音楽材の特徴及び音の重なりや反復、変化、対照などの構成上の特徴について理解するとともに、それらを生かしたまとまりのある創作表現を創製工夫して音楽をつくる。	●風にのって	A表現 鑑賞 アイ(ア) ウ(イ)	[知] 曲想と音楽の構造や曲の背景との関わりについて理解している。 [技] 創製工夫を生かして、全体の響きや各声部の音などを聴きながら他者と合わせて演奏する技能を身に付け、鑑賞で表している。 [関] リズム、テクスチャ、強弱、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。 [関] ※曲想と音楽の構造や曲の背景との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	テスト ワークシート 実技 授業観察	説明力 自己有用感		
			Let's Create!	A表現 創作 アイ(イ) ウ	[知] 音楽材の特徴及び音の重なりや反復、変化、対照などの構成上の特徴について、表したいイメージと関わりを整理している。 [技] 創製工夫を生かした表現で旋律や音楽をつくるために必要な、課題や条件に沿った音の選択や組合せなどの技能を身に付け、創作で表している。 [関] リズム、テクスチャ、強弱、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、まとまりのある創作表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。 [関] ※音楽材の特徴及び音の重なりや反復、変化、対照などの構成上の特徴に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に創作の学習活動に取り組もうとしている。	テスト ワークシート 実技 作品 授業観察	説明力 自己有用感		
2 学期	全体の響きや各声部の役割を生かして、歌唱表現を工夫しよう	5	●曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりについて理解するとともに、それらを生かした曲にふさわしい歌唱表現を創製工夫して歌う。	文化祭合唱曲	A表現 歌唱 アイ(ア) ウ(イ)	[知] 曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりについて理解している。 [技] 創製工夫を生かして、全体の響きや各声部の音などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身に付け、歌唱で表している。 [関] 音色、旋律、テクスチャを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。 [関] ※曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	テスト ワークシート 実技 授業観察	説明力 自己有用感	
	音階の特徴及び音のつながり方の特徴を生かして、創作表現を工夫しよう	4	●音階の特徴及び音のつながり方の特徴について理解するとともに、それらを生かしたまとまりのある創作表現を創製工夫して音楽をつくる。	My Melody	A表現 創作 アイ(ア) ウ	[知] 音階の特徴及び音のつながり方の特徴について、表したいイメージと関わりを整理している。 [技] 創製工夫を生かした表現で旋律や音楽をつくるために必要な、課題や条件に沿った音の選択や組合せなどの技能を身に付け、創作で表している。 [関] リズム、旋律、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、まとまりのある創作表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。 [関] ※音階の特徴及び音のつながり方の特徴に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に創作の学習活動に取り組もうとしている。	テスト ワークシート 実技 授業観察	説明力 自己有用感	
	日本の伝統音楽の特徴を理解して、その魅力を味わおう	2	●我が国の伝統音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性について理解するとともに、音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽のよさや楽しさを味わって聴く。	o平調「越天楽」一管絃一 o能「羽衣」から	B鑑賞 ア(ウ) イ(ウ)	[知] 我が国の伝統音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性について理解している。[関] 音色、リズム、速度、旋律を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、音楽のよさや楽しさを味わって聴いている。 [関] ※我が国の伝統音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	テスト ワークシート 授業観察	説明力 自己有用感	
3 学期	ポピュラー音楽の特徴を理解して、その魅力を味わおう	2	●音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりについて理解するとともに、音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽のよさや楽しさを味わって聴く。	oポピュラー音楽 ポピュラー音楽のジャンル ルールを守って音楽を楽しもう! 生活や社会の中の音楽	B鑑賞 ア(ウ) イ(イ)	[知] 音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりについて理解している。 [関] 音色、リズム、旋律、テクスチャを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、音楽のよさや楽しさを味わって聴いている。 [関] ※音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	テスト ワークシート 授業観察	説明力 自己有用感	
	曲種に応じた発声を生かして、歌唱表現を工夫しよう	2	●声の音色や響き及び言葉の特性と曲種に応じた発声との関わりについて理解するとともに、それらを生かした曲にふさわしい歌唱表現を創製工夫して歌う。	Yesterday 遅れソレントへ	A表現 歌唱 アイ(イ) ウ(ア)	[知] 声の音色や響き及び言葉の特性と曲種に応じた発声との関わりについて理解している。 [技] 創製工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使用いなどの技能を身に付け、歌唱で表している。 [関] リズム、速度、旋律を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。 [関] ※声の音色や響き及び言葉の特性と曲種に応じた発声との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	テスト ワークシート 実技 授業観察	説明力 自己有用感	
	世界の諸民族の音楽の特徴を理解して、その魅力を味わおう	2	●我が国や郷土の伝統音楽及び諸外国の様々な音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性について理解するとともに、生活や社会における音楽の意味や役割について考え、音楽のよさや楽しさを味わって聴く。	o世界の諸民族の音楽	B鑑賞 ア(イ) イ(ウ)	[知] 我が国や郷土の伝統音楽及び諸外国の様々な音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性について理解している。 [関] 音色、リズム、旋律を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、生活や社会における音楽の意味や役割について考え、音楽のよさや楽しさを味わって聴いている。 [関] ※我が国や郷土の伝統音楽及び諸外国の様々な音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	テスト ワークシート 授業観察	説明力 自己有用感	
	仲間とともに、表情豊かに合唱しよう	5	●曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、それらを生かした曲にふさわしい歌唱表現を創製工夫して歌う。	早春賦 歌いごう 日本の歌 心通う合唱	A表現 歌唱 アイ(ア) ウ(ア) (イ)	[知] 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。 [技] 創製工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使用いなどの技能、全体の響きや各声部の音などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身に付け、歌唱で表している。 [関] 音色、旋律、テクスチャ、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。 [関] ※曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	テスト ワークシート 実技 授業観察	説明力 自己有用感	